



次代に向けた「実力主義」 —「未来を拓く実力」—

Ranking

全国私立大

第1位

進路指導教諭が評価する大学

教育力が高い大学

東京理科大学を象徴する言葉のひとつに「実力主義」があります。これまでは、「真に実力を身に付けた学生だけが卒業できる」と解釈されてきましたが、近年では「未来を拓く実力」として再定義されました。新実力主義は、「幅広い教養と正しい倫理観を備え、社会の発展・持続に率先して寄与するノブレスオブリージュ（持てる者の義務）の精神」「高い専門性と、論理的思考力に基づく科学的思考力」「独自の視点で物事を捉え、柔軟な思考によって新しい学問領域やイノベーションを創出する力」「多様な人々と積極的に交わり、専門分野の壁を越えて共創できる力」の4つから構成されています。

理工系総合大学の卓越した専門知識や教養をもとに、デジタル化時代に求められる21世紀型スキルを活用できる人材を育成するため、教育のDX（デジタルトランスフォーメーション）化を推進しています。個別最適化した教育を実現するための新たな教育手法の開発や、デジタル学習環境の整備・増強、時代の変化に対応する人材育成など、さまざまな教育改革を実施しています。

Ranking

全国私立大

第1位

進路指導教諭が評価する大学

研究力が高い大学

東京理科大学の研究分野は、理学・工学・薬学・生命医科学・経営学と多岐に渡っています。

「宇宙システム工学・航空宇宙工学」、「環境に優しい次世代電子デバイス」、「人工知能（AI）」など、学部・研究科がそれぞれ世界レベルの独創的な研究を展開するとともに、総合研究院では学問分野の壁を取り除いた「理科大ならではの融合的連携研究」を推進し、SDGsが示す地球規模の課題の解決に協働して取り組んでいます。さらに東京理科大学では、データサイエンスがSDGsのみならずあらゆる課題に新たなイノベーションをもたらすと考え、全ての学生を対象とした学部横断型の「データサイエンス教育プログラム」を実施しています。



TOPICS

●2026年4月、新学部・新学科開設

東京理科大学は、2031年に迎える創立150周年に向けて掲げた「世界の未来を拓くTUS」実現に向けた施策を進めています。今般、科学技術の発展に寄与し国際社会に貢献していくことを目的に、情報系分野を担う「デジタル人材」の育成を主眼とし、新たな時代に即した最先端の情報科学技術を担う人材の育成を目指す「創域情報学部」、並びに、情報化社会において、高度な科学技術を広く一般に伝える人材を輩出することを目指す理学部第一部「科学コミュニケーション学科」を、2026年4月に新設します。

主な Ranking Data

2025年実就職率
(卒業生数4,000人以上の大学) 卒 全国第1位

入学後、生徒を伸ばしてくれる大学 進 全国第4位

面倒見が良い大学 進 全国第7位

Information



入試情報
特設サイト



LINE 公式
アカウント

学部/学科情報

- 理学部第一部／数学科、物理学科、化学科、応用数学科、応用化学科、科学コミュニケーション学科※
- 工学部／建築学科、工業化学科、電気工学科、情報工学科、機械工学科
- 薬学部／薬学科（6年制）、生命創薬科学科（4年制）
- 創域理工学部／数理科学科、先端物理学科、生命生物科学科、建築学科、先端化学科、電気電子情報工学科、機械航空宇宙工学科、社会基盤工学科
- 創域情報学部※／情報理工学科
- 先進工学部／電子システム工学科、マテリアル創成工学科、生命システム工学科、物理工学科、機能デザイン工学科
- 経営学部／経営学科、ビジネスエコノミクス学科、国際デザイン経営学科
- 理学部第二部／数学科、物理学科、化学科

※2026年4月開設